

伊勢市で初

国の「地域産業資源活用計画」認定

2社が市長に報告

伊勢市内で初めて経済産業省中部経済産業局から「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けた経営コンサルティング会社「アーリー・バード」(二色町)

と、かまぼこ製造販売会社「若松屋」(河崎)の代表者が二十四日、同市役所を訪れ森下隆生市長に報告した。認定を受けると「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、地域の産業資源を活用した新商品、サービスの開

使った具だくさんの魚肉練り商品「ひりょうず」などが認められた。

報告には、アーリー・バードの三田泰久社長(西)と若松屋の佐波雄一郎さん(三)が出席。三田社長は「同局管内で初めて観光資源分野で認定された。春の年二回のツアーを増やしたい」と抱負。佐波さんは「県外や海外への販路拡大を目指したい」と話した。(谷知佳)